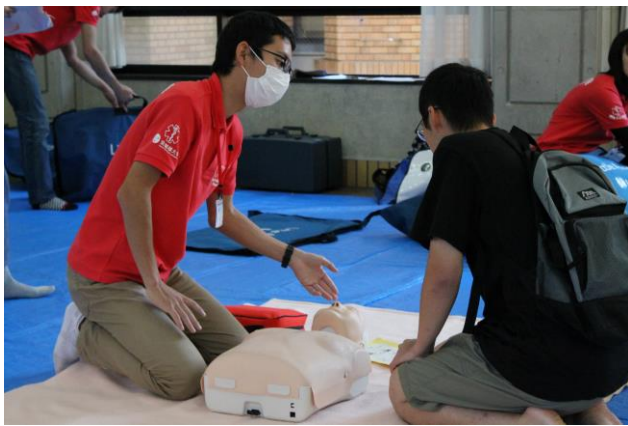


平成 27 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	京都橘大学 救急救命研究会-TURF-
活動テーマ	助けよう！大切ないのち さらに救命率向上を目指して



当団体では、地域住民に対して心肺蘇生法や応急手当を指導することにより、自宅や公共施設等で発生する心肺停止に対してより早期の胸骨圧迫や除細動を行い、一人でも多くの方が後遺症を残さず社会復帰できることを目指して実施しています。

今年度は地域住民や保育園等の職員・児童を対象に心肺蘇生法の講習会を実施し、およそ540名もの方々に心肺蘇生法を学んでもらいました。講習会では人数に応じ4～6名程度の少数グループを作り、各グループ最低1名のインストラクターを置くことで、短時間でより多くの方々に体験して頂くことができます。また心肺蘇生の導入と位置付け、最も重要なAEDと胸骨圧迫に的を絞った指導を行いますので、どの講習も非常に好評を得ています。さらに講習の工夫として、年齢や体力に応じて実技を中心に体験していただくプログラムにしたり、高齢者の場合体力や普段の生活の場を想定した指導を行うことで、よりリアリティのあるものにするよう心がけています。

来年度は、今年以上に活動の場を広げ、年間を通し600名の方に心肺蘇生法を学んで頂くことを目標に、心肺蘇生法の普及活動に力を入れていきます。